

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和6年11月発行

広尾町コミュニティ・スクール

# 広尾っ子応援団だより (No.82)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



## 広尾っ子応援団本部会議を開催しました

10月15日に広尾っ子応援団本部（地域学校協働本部）会議を行いました。初めに本部長の及川副町長から挨拶があり、議題の報告事項と協議事項について話し合いました。報告事項では、昨年度10月から今年度9月までの取組内容が説明されました。協議事項では、①各学校運営協議会の「教育環境を生かした取組」への対応、②学校の支援要望への対応、③応援団登録や応援メッセージ活動、④情報発信、⑤放課後読書等ふれあい広場やサテライト応援団本部の開設について話し合い、各項目の取組内容が承認されました。



本部員の方々からは、読書活動の積極的に進めることや食育の推進によりバランスのとれた食事の大切さを意識すること等の意見がありました。

## 地域の協力による食育授業の紹介～広尾小

10月1日に広尾小学校で地元食材を使った食育の授業が行われました。授業は5年生が十勝港で水揚げされた鮭を使った料理体験に挑戦しました。当日は広尾漁業協同組合の皆さんによる協力により、鮭の生態の説明を聞いた後、鮭のさばき方を実際に体験し、鮭のあら汁づくり、鮭フレークづくり、イクラ醤油漬けづくりを体験しました。

この授業を通して、子どもたちは地元で獲れる魚への理解を深め、鮭を使った料理に挑戦したことで、魚の栄養について知り毎日の食事への意識が高まったことと思います。広尾ならではの体験活動でした。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



## 今年度の重点目標を目指す授業：広尾中

今回は、広尾中学校の授業の様子を紹介します。中学校では、生徒の力を引き出すことを大切にされた教育活動を積極的に進めています。

### 【10月30日、2年生、保健体育の授業】

授業の課題は「パートナーとより良い関係を築いていくためには？」で、生徒は中学生の交際について考えました。良い関係を保つには、「相手の気持ちを考える」、「コミュニケーションで相手を理解する」、「相手の嫌がることをしない」等の意見がありました。生徒一人一人が自分事としてよく考えている姿やグループ活動で進んで交流する姿が多く見られました。



## 頑張れ広尾っ子！～応援メッセージの紹介

中学校の文化祭におじゃましました。どの学年も、合唱に劇に、日頃の学習の成果をしっかりと発揮していたと思います。クラスで一枚造り上げたアート作品も見事でした。QRコードを使って、どのアートがよかったか、来場者に投票してもらおうという学校の工夫も見事でした。生徒会企画でのダンスや最後の男子2人の熱唱も素晴らしかったです。また、来年もおじゃましたいと思います。素晴らしい発表をありがとうございました。

＜町内 40代 男性 10月18日受取＞

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

中学校の文化祭を観に行きました。オープニングの吹奏楽に度肝を抜かれました。とても素晴らしい演奏でした。特に、コンクールの曲は4人と言う人数を感じさせない素晴らしさで、その荘厳さに思わず手を合わせたくなりました。その後の学年発表も皆さんの楽しさが観ている側にも伝染して楽しかったです。3年間の中学校生活、文化祭のように楽しく過ごして下さいね。

＜町内 60代 女性 10月24日受取＞

\* \* \* \* \* \* \* \*

応援メッセージには、広尾っ子の頑張りへの温かい気持ちが込められており、これからの子どもたちの学校生活への激励になります。感謝とお礼を申し上げます。